

## 令和4年度第4回 北見方面美幌警察署協議会 議事概要

### 1 開催日時

令和5年3月2日(木) 午後1時25分から午後2時45分まで

### 2 開催場所

北見方面美幌警察署 会議室

### 3 出席者

#### (1) 協議会委員 7人(定員7人)

会 長 井上 聡

委 員 篠森 紀仁、安藤 礼子、高橋 敏浩、  
山口 知津、大野 広子、前田 政文

#### (2) 警察署員 5人

署 長 高橋 司朗

副 署 長 山越 浩幸

刑事・生活安全課長 萱森 淳二 地域・交通課長 刃野 勇介

警務係長(庶務担当)

### 4 会長挨拶

春が近づく時期となり、本年度4回目の警察署協議会の開催となります。

委員のうち3名は、本年5月末をもって退任となり、6月から新しい体制となります。

現体制での最後の警察署協議会となりますが、各委員から活発な意見をいただきたいと思っております。

### 5 署長挨拶

全国的な治安情勢につきましては、昨年は特殊詐欺が多発するとともに一般住宅等に対する集団強盗や路上強盗等凶悪な犯罪が増加している状況にあります。

前回の警察署協議会以降の当署の治安情勢につきましては、男性による屋根の雪下ろし事故や、女性による詐欺事件被疑者2人の逮捕事案など身近な事故や社会的反響の大きい事件が発生し予断を許さない状況となります。

美幌警察署としましては、引き続き様々な活動を継続していきたいと思っております。

本会は、現体制で最後の協議会となりますが、委員の皆様から御意見や御要望を賜り、警察行政に反映させていきたいと存じ上げます。

### 6 業務概況説明

(1) 犯罪情勢、検挙事例、各種啓発

(2) 交通事故の発生状況、交通安全取組状況、地域警察活動内容

## 7 諮問事項「犯罪防止対策について」

【委員】～ 少年が口座売買等によって特殊詐欺に加担しないために、非行防止講話を推進してはどうか。

【警察】～ 現状として、管内の小中学校及び高校において特殊詐欺も含めて非行防止教室を定期的実施しているが、今後も推進していく。

【委員】～ テレビ等で電話を使った特殊詐欺等の様々な犯罪が報道されているが、犯罪に遭わないためには、身近で相談できる近所のつながりや顔を合わせるコミュニケーションが大事だと思われる。

【警察】～ 現在SNSの普及によりSNSで知り合った相手に相談する風潮があり、その結果として殺人事件に発展した事案が発生している。

警察では、巡回連絡を通じて住民と顔を合わせて相談しやすい環境作りを推進しているほか、防犯機能を有する電話機の設置を勧めるなどの犯罪被害防止活動を推進している。

【委員】～ 美幌町内の民生委員が独居高齢者の見回りをしているが、警察と一緒に見回りをすることはしないのか。

【警察】～ 警察では巡回連絡を推進して独居高齢者方を訪問しており、見回りの要望があった際には見回りに同行するなどの対応をしている。

【委員】～ ガソリンスタンドに車の給油をしにきた高齢者が、セルフ給油のボタン操作などに苦慮している場面を見て、その運転に不安を覚えることがあったが、高齢者の運転免許の更新制度は、厳格に行われているのか。

【警察】～ 高齢者講習、認知機能検査及び運転技能検査制度により高齢者の免許更新は厳格になされている状況である。

また、運転に不安を感じる高齢者には運転免許証の自主返納を促しており、公共交通機関の活用についても呼びかけている。

## 8 次回の開催予定

令和5年6月中の開催を予定。